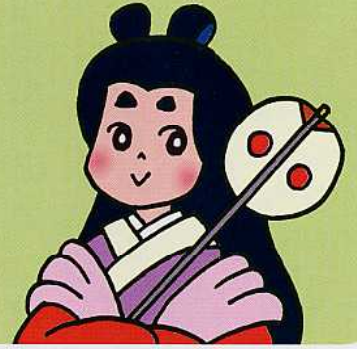


## かめやま 亀山コース

消費カロリー  
約328kcal

[カロリーは体重60kgの人を目安に計算しています。]



JR御坊駅を起点にいぼ地藏、室町時代から戦国時代にかけて紀南地方を治めていた湯川氏の菩提寺の鳳生寺を経て、湯川氏の本城・亀山城の本丸・二の丸を巡るコース。亀山城跡からは御坊市が一望できる大変景色のよい人気のスポットです。

1 西国三度供養塔

2 いぼ地藏尊

3 旧愛宕神社



4 西国三十三ヶ所めぐり

御坊市湯川町富安の鳳生寺の裏山には、西国33ヶ所のミニ版として33体の観音様が祀られている。



5 鳳生寺

有田・日高・牟婁郡を支配した湯川氏の菩提寺として創建される。

6 銅鐸出土地

7 亀山城跡

室町～戦国時代にかけて、室町幕府の奉公衆として活躍した湯川氏の本城。本丸・二の丸・曲輪などが残り、天正13年(1585)羽柴秀吉の紀州攻めによって廃城となる。



8 湯川氏の鎮魂碑



9 小松原館跡

館跡は約250m四方の広大なもので、その周囲には濠や土塁がめぐり、瓦を用いた壮大かつ華麗な館であった。武田甲斐の流れをくむ湯川氏の居館として室町末頃に造られた。



亀山城跡からの眺望

御坊ものがたり

### 白馬の幽霊

亀山城が落城した後、毎年、落城の夜になると亀山から火の玉が出て、美浜町の和田にある不毛の地に飛び、同じ美浜町の入山に立ち寄って日高町の上志賀の大池の下の石尾神社に降り、再び亀山へ飛んで帰ったという。その火の玉をよく見ると、先頭に、大将らしき者が白馬に乗り、その後ろに、武士たちが武器をつけ武器を持って従っていた。馬には足がなく、白馬に羽根が生えていた。この隊列から「ワッショイワッショイ」の音が聞こえた。

ある年の夜、日高町の青年達がそれを見ようと一軒の空家で待っていた。夜が更けてその行列が通る声があったので戸を開けて外に出て大声を掛けたところ、飛んでいた行列が火の玉に変わりちりぢりになった。しばらくすると日高町の下志賀あたりで、また行列になり亀山の方へ飛び去ったという。



